

- 1 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 2 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？
- 3 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？
- 4 平安時代、父・道長の別荘を寺院に改め、宇治に平等院鳳凰堂を建立した人物は誰？
- 5 平清盛が日宋貿易を推進するために修築した、兵庫県の港を何という？
- 6 平安時代中期、天皇の後を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 7 平安時代中期に、地方の統治や徴税などの実務を一任された地方官を何という？
- 8 794年に山背国へ平安京を遷都し、奈良時代の政治を立て直そうとした天皇は誰？
- 9 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 10 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
- 11 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？
- 12 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？
- 13 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 14 天皇が幼少の時に代わって政治を行い、天皇を補佐する役割を持つ官職を何という？
- 15 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
- 16 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 17 平安時代末期、朝廷による平定が進んだ東北地方で、独自の勢力を築き上げた一族を何という？
- 18 平安時代末期、東北地方を拠点として独自の勢力を築いた一族を何という？
- 19 娘を天皇の後にして天皇の親戚となり、藤原氏の全盛期を築いた人物は誰？
- 20 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 21 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 22 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？
- 23 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の <u>大宰府</u> へ左遷されました。		<u>大宰府</u>	☐
2	<u>浄土信仰</u> は、「南無阿弥陀仏」と唱えることで、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることができるという教えです。		<u>浄土信仰</u>	☐
3	<u>最澄</u> は、唐に渡って天台の教えを学び、日本に帰国して比叡山に延暦寺を建立しました。		<u>最澄</u>	☐
4	<u>藤原頼通</u> は、権力の絶頂期にあった藤原道長の息子です。		<u>藤原頼通</u>	☐
5	その要衝として、現在の兵庫県神戸市にある <u>大輪田泊</u> を修築しました。		<u>大輪田泊</u>	☐
6	<u>藤原氏</u> は、自分の娘を天皇に嫁がせて生まれた子を次代の天皇にすることで、天皇の親戚（外戚）として権力を振るいました。		<u>藤原氏</u>	☐
7	<u>国司</u> は地方の政治や徴税を一手に引き受ける地方官です。		<u>国司</u>	☐
8	<u>桓武天皇</u> はまず長岡京への遷都を試みますが失敗し、その後794年に山背国（現在の京都）へ平安京を遷都しました。		<u>桓武天皇</u>	☐
9	<u>後三条天皇</u> は、母が藤原氏の出身ではなかったため、藤原氏の影響をあまり受けずに即位しました。		<u>後三条天皇</u>	☐
10	<u>平清盛</u> は、平治の乱で源義朝を破って政権を握りました。		<u>平清盛</u>	☐
11	894年の <u>遣唐使廃止</u> によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		<u>遣唐使廃止</u>	☐
12	<u>清少納言</u> は、中宮定子に仕えた女房です。		<u>清少納言</u>	☐
13	<u>藤原道長</u> はその摂関政治の頂点に立った人物です。		<u>藤原道長</u>	☐
14	<u>摂政</u> は天皇が幼い間に代わって政務を行い、天皇が成人した後も補佐する役割として「関白」が置かれました。		<u>摂政</u>	☐
15	<u>遣唐使</u> は、天皇の命を受けて唐へ派遣された公式の外交使節団です。		<u>遣唐使</u>	☐
16	かな文字の発達により、『源氏物語』や『枕草子』などのすぐれた文学作品が生まれました。		<u>国風文化</u>	☐
17	<u>奥州藤原氏</u> は、藤原清衡から始まる4代にわたる一族で、平泉を中心に強大な経済力と軍事力を持ちました。		<u>奥州藤原氏</u>	☐
18	<u>奥州藤原氏</u> は、豊かな金の産出や馬の取引、大陸との貿易などを通じて莫大な富を築きました。		<u>奥州藤原氏</u>	☐
19	<u>藤原道長</u> は、娘を次々と天皇の妃として入内させることで、天皇の外戚として揺るぎない地位を確立しました。		<u>藤原道長</u>	☐
20	<u>密教</u> とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。		<u>密教</u>	☐
21	<u>法華経</u> は、天台宗が最も重視する経典で、「すべての人は平等に救われ、仏になることができる」という教えを説いています。		<u>法華経</u>	☐
22	<u>最澄</u> は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。		<u>最澄</u>	☐
23	清盛は日宋貿易を積極的に進め、経済的な力を高めました。		<u>平清盛</u>	☐

言えなかった用語ノート